



TEL : 03-3259-0531



南棟 (2018年度完成)

CST 日本大学理工学部

美しさ、楽しさ、 そして安全安心を探求する “まちの総合デザイン”を学ぶ

教育理念

工学技術を有し、実践的思考を通して、安全で魅力的なまちづくりを図る、
豊かな知識や感性および創造力を備えた、まちづくりプランナーやまちづくりデザイナーを養成する

まちづくり工学科の卒業生が 取得可能な資格等

技術士・技術士補

在学中に第一次試験の受験を奨励。対策講座を開設するなど、学科としてバックアップ。

一級建築士

所定の科目（他学科設置科目を含む）を修得し、まちづくり工学科を卒業後2年間の実務経験を経て受験可能。

二級建築士・木造建築士

所定の科目を修得し、まちづくり工学科卒業後すぐに受験可能。

国土交通省による技術検定

「土木施工管理技士」「建築施工管理技士」
「造園施工管理技士」「建設機械施工管理技士」
「管工事施工管理技士」「電気工事施工管理技士」
所定の科目を修得し、受験しようとする種目に関し、2級についてはまちづくり工学科卒業後1年間の実務経験を経て受験可能。1級については指導監督の実務経験1年間の実務経験を含む3年間の実務経験を経て受験可能。

宅地建物取引士

在学中に受験を奨励。対策講座を開設するなど、学科としてバックアップ。

その他

不動産鑑定士／土地家屋調査士／土地区画整理士／登録ランドスケープアーキテクト（RLA）／福祉住環境コーディネーター／再開発プランナー／衛生管理者／プロフェッショナルエンジニア（PE）ほか

まちづくり工学科の卒業生が活躍できるフィールド

	身につけている“知識”“技術”					
公務員〈土木職・建築職・造園職〉	📖	🔍	👥	👉	🏠	
不動産	📖	🔍	👥	👉	🏠	
ゼネコン〈土木部門・建築部門・開発部門〉	📖	🔍		👉	🏠	📐
建設コンサルタント	📖	🔍	👥	👉	🏠	📐
住宅メーカー	📖	🔍			🏠	📐
鉄道・道路	📖	🔍		👉	🏠	📐
建築設計	📖	🔍	👥		🏠	📐
建築設備	📖	🔍			🏠	📐
製造	📖	🔍	👥		🏠	📐
造園（デザイン事務所・施工・メーカー）	📖	🔍	👥	👉	🏠	📐
観光（旅行・宿泊）	📖	🔍	👥	👉		
福祉（事業者・メーカー・リハビリセンター）	📖	🔍				📐
出版	📖	🔍	👥			
IT	📖	🔍	👥	👉	🏠	
金融・保険	📖	🔍		👉	🏠	
商業	📖	🔍	👥	👉	🏠	📐
シンクタンク	📖	🔍	👥	👉		

まちづくり工学科の卒業生が 身につけている“知識”“技術”



まちづくりの分野横断的知識

土木／建築／造園等の工学知識に加え、観光学／福祉工学／防災工学／環境工学などの専門的な知識

主な科目

観光原論、リゾート整備計画、観光まちづくり論、福祉のまちづくり、地域健康づくり論、福祉環境実験、健康関連対策とまちづくり、景観原論、グリーンランドスケープⅠ・Ⅱ、景観生態学、景観まちづくり論、都市・地域防災論、まちづくりと安全工学、都市環境学概論、都市環境計画Ⅰ・Ⅱ など



調査の実施・分析

まちの成り立ち（文化・歴史など）や現状を科学的に分析する技術
調査・分析結果を報告書としてまとめる技術

主な科目

測量学、測量実習、統計学、まちづくり調査・分析、歴史・文化とまちづくり など



ワークショップの企画・運営

住民間や住民・行政間の合意形成を図るためのワークショップなどを運営する実践的な技術

主な科目

まちづくりワークショップⅠ・Ⅱ、地域コミュニケーション論 など



プロジェクトマネジメント

まちづくりプロジェクトをマネジメント（ネゴシエート）する技術

主な科目

都市計画Ⅰ・Ⅱ、市街地整備論、まちづくり事業・制度論、地域コミュニケーション論、国土・地域計画、ウォーターフロント計画 など



施設設計・建設に関する技術・工学知識

まちを構成する諸施設や公園緑地などの建設に資する力学的素養
法制度・事業制度に関する知識

主な科目

建築学概論、社会基盤学概論、交通総論、構造力学Ⅰ・Ⅱ、まちづくり関連法規Ⅰ・Ⅱ、防災関連法規、都市経営学、プランナーのための会計学、不動産概論、地盤力学、水理学 など



図面作成・模型表現

まちを構成する構造物や施設、公園緑地などを統合的に計画・デザイン・管理する技術
土木、建築、造園などの3次元的表现の技術

主な科目

建築デザイン演習、建築計画Ⅰ・Ⅱ、都市デザイン、景観デザイン演習、社会基盤デザイン、ユニバーサルデザイン、都市・地域デザイン演習、住宅・都市のユニバーサルデザイン・演習 など



実施過程に関する専門知識

まちづくりの施工や工程管理に必要な専門的な知識

主な科目

建築生産、建設マネジメント、まちづくり事業・制度論 など

■ 学びのステップ

1 年次

1 年次では、一般常識や時事情報などからまちづくりに関連した教養・知識を身につける。また、専門導入教育として、建設（主に土木・建築系）・緑地及び福祉系の概論を中心に、まちづくり工学に関する事例やおおよそのルール（法規制）を学ぶとともに、空間づくり等にそなえた測量学、力学やデザイン等についても学習する。

幅広い教養や専門的基礎の修得

2 年次

2 年次では、まちづくり行政に関する実務的基礎を学ぶとともに、時代のニーズである「景観」「観光」「福祉」「防災」「環境」等に関する専門原論を学んでいく。また、まちの成り立ちや現象を科学的かつ客観的に調査・分析する基礎的技術力を身につけるために、コンピュータ操作・解析等を学び、1～2 年次という早期のうちに、学生各自に卒業後の進路先を視野に入れた職能及びキャリアマネジメントを考えるように指導する。

まちづくりの原論を学ぶ

3 年次



3 年次以降では、これまでの一般的知識習得から専門的工学技術・哲学（ビジョン）構築に向けた学問へとシフトしていき、より実践的にまちづくり論を学ぶとともに、資金調達や建設マネジメントといったまちづくりの実務レベルの知識も修得していくようにする。3 年次までで専門的基礎はおおむね完成させる。

実践的まちづくりのための訓練

4 年次

まちづくりは理論のみならず実践力が不可欠であることから、まちづくりに関する理論と実践の両輪を展開できる力を養うため、1 年次から 4 年次に至るまで継続して演習系科目に取り組む。とくに 4 年次では、実際の自治体等と連携したプロジェクト（まちづくり工学総合演習）や卒業研究に取り組むことで、4 年間で学んだことの集大成を図る。なお、卒業達成度を測るためのまちづくり工学総合講座を 4 年次前期に行う。



まちづくり教育の集大成

カリキュラム（専門科目関係のみ）

基礎教育	専門	必修	まちづくりと職能Ⅰ	統計学	まちづくり調査・解析	
		選択	まちづくり法学 まちづくり地理学 まちづくり文学 コンピュータ演習Ⅰ	コンピュータ演習Ⅱ まちづくりと職能Ⅱ 工業総論 工業職業指導Ⅰ・Ⅱ		
専門教育	必修	エンジニアリング科目群	まちづくり工学インセンティブ 建築学概論 社会基盤学概論 構造力学Ⅰ 測量学 測量実習	都市計画Ⅰ・Ⅱ 建築計画Ⅰ 福祉環境実験 都市デザイン		
		マネジメント科目群	〈総合系〉 まちづくり関連法規Ⅰ 交通総論	〈景観学系〉 景観原論 〈観光学系〉 観光原論 〈福祉学系〉 福祉のまちづくり	〈総合系〉 まちづくり事業・制度論 地域コミュニケーション論	
	選択	まちづくり工学スタディ・スキルズ 建築デザイン演習	景観デザイン演習 まちづくりワークショップⅠ	まちづくりワークショップⅡ ゼミナール	まちづくり工学総合演習 卒業研究	
			都市・地域防災論 都市環境学概論 社会基盤デザイン 市街地整備論 建築計画Ⅱ 構造力学Ⅱ	国土・地域計画 ウォーターフロント計画 地盤力学 水理学 都市環境計画Ⅰ 建築生産	都市環境計画Ⅱ	
			〈総合系〉 まちづくり関連法規Ⅱ 〈景観学系〉 グリーンランドスケープⅠ 景観生態学 〈観光学系〉 リゾート整備計画 〈福祉学系〉 ユニバーサルデザイン 地域健康づくり論	〈総合系〉 プランナーのための会計学 防災関連法規 不動産概論 都市経営学 建設マネジメント まちづくり安全工学 健康関連対策とまちづくり 〈景観学系〉 景観まちづくり論 グリーンランドスケープⅡ 〈観光学系〉 歴史・文化とまちづくり 観光まちづくり論 〈福祉学系〉 住宅・都市のユニバーサルデザイン 住宅・都市のユニバーサルデザイン演習	〈総合系〉 まちづくり倫理学 まちづくり工学総合講座	
		まちづくり特殊講義Ⅰ・Ⅱ		インターンシップ 都市・地域デザイン演習		

各科目の詳細につきましてはシラバスをご覧ください。シラバス URL <http://www.cst.nihon-u.ac.jp/syllabus/2017/index/1/14/index.html>

教員紹介

天野 光一

教授／博士(工学)

1955 (昭和30) 年
東京都足立区 出身



専門 景観・デザイン論、観光計画論

▶ 主な研究分野

- 美しいまちを実現するための景観計画論
- 合理的で美しい公共施設のデザイン論
- 地域創生のための観光まちづくり論
- 持続可能な都市形成のための都市形成史

▶ 主な学外・学会活動

- 国土交通省 道路のデザインに関する委員会 委員長、無電柱化推進のあり方検討委員会 委員
- 富士市 景観審議会 会長
- 富士宮市 景観審議会 会長
- 板橋区 景観審議会 会長
- 長泉町 景観審議会 会長
- 裾野市 景観審議会 会長
- 受賞：日本アルミニウム協会賞、土木学会デザイン賞、2014 年度グッドデザイン賞

▶ 担当科目

《景観原論》《公共施設のデザイン》 ほか

岡田 智秀

教授／博士(工学)

1967 (昭和42) 年
東京都大田区 出身



専門 景観まちづくり

▶ 主な研究分野

- 地元住民がいきいきと暮らせる景観まちづくり
- 魅力あるまちの将来像を導く景観ワークショップ
- 海辺のまちを豊かにするビーチフロント計画

▶ 主な学外・学会活動

- 国土交通省・農林水産省 海岸景観形成ガイドライン策定 委員
- 静岡県 三保ノ松原白砂青松保全技術会議、海岸保全基本計画策定委員会 委員
- 埼玉県 景観審議会 会長
- 越谷市 景観評価委員会 委員長
- 流山市 景観アドバイザー
- いわき市四倉町復興まちづくり 委員
- 土木学会 景観デザイン委員会論文編集委員会 幹事長 ほか
- 受賞：日本都市計画学会 年間優秀論文賞、日本沿岸域学会 論文賞、同学会・文化賞

▶ 担当科目

《景観・デザイン演習》《景観まちづくり論》 ほか

小木曽 裕

教授／博士(生物資源科学)

1955 年 (昭和30) 年
東京都世田谷区 出身



専門 まちづくり、都市計画、緑地計画

▶ 主な研究分野

- 魅力的な都市や集合住宅地を創出・再生する総合的まちづくりに関する研究
- 建築とランドスケープの調和に関する研究
- 居住者意識から捉えた屋外空間と緑の再生・創出の方法論に関する研究

▶ 主な学外・学会活動

- 明治大学・東京農業大学 客員教授
- 法政大学デザイン工学部 兼任講師
- 環境情報科学センター 学会誌編集委員・センター賞選考委員
- 登録ランドスケープアーキテクト資格制度総合管理委員会 委員
- 受賞：日本造園学会賞(調査計画部門)、環境情報科学センター賞(学術論文賞)
- 著書『地球環境時代のまちづくり〈第10〉(まちづくり教科書)』日本建築学会編 丸善

▶ 担当科目

《都市計画Ⅱ》《景観デザイン演習》 ほか

後藤 浩

教授／博士(工学)

1970 (昭和45) 年
千葉県柏市 出身



専門 沿岸防災、海岸工学、河川工学

▶ 主な研究分野

- 海岸防災からのまちづくり
- 誰もが安心して楽しめる親水空間の設計法
- 河川災害に強いまちづくり

▶ 主な学外・学会活動

- 日本沿岸域学会 企画運営委員会 委員
- 所属学会：土木学会、日本流体力学会、日本沿岸域学会、建築学会
- 平成25 年度河川整備基金研究優秀成果 受賞
- (公財) 河川財団 河川整備基金研究助成(平成24 年度)
- (一財) 漁港漁場漁村総合研究所研究助成(平成20～21 年度、平成25～26 年度)
- (公財) 精密測定技術振興財団研究助成(平成28 年度)

▶ 担当科目

学部：《測量学》《測量実習》《社会基盤学概論》《水理学》 ほか
大学院：《治水とまちづくり特論》 ほか

高村 義晴

教授／博士(工学)

1956 (昭和31) 年
福井県福井市 出身



専門 まちづくり、地域／都市再生、都市開発

▶ 主な研究分野

- 右肩下がりの社会における持続可能なまちづくり手法の開発
- 中心市街地・郊外型住宅団地等の疲弊地区の再生
- ライフスタイルのブランド化による地域づくり
- コミュニティビジネス・ソーシャルビジネスによる地域再生

▶ 主な学外・学会活動

- (一社) さんりく未来推進センター 代表理事
- (一社) グローバルビジネス学会 理事
- 二地域就労市町村連合 事務局長
- 地域活性化伝道師(内閣官房)

▶ 担当科目

《都市計画Ⅰ》《交通総論》《まちづくり事業・制度論》《国土・地域計画》

田中 賢

教授／博士(工学)

1961 (昭和36) 年
東京都練馬区 出身



専門 防犯まちづくり、ユニバーサルデザイン

▶ 主な研究分野

- 子どもや女性、高齢者などの犯罪弱者を考えた防犯まちづくり
- 発達障害児から健常児まで、子どもの安全・安心まちづくり
- ユニバーサルデザインの生活環境づくり

▶ 主な学外・学会活動

- 日本建築学会 計画基礎運営委員会 委員、ユーザー・オリエンティド・デザイン小委員会 幹事、建築計画と合理的配慮 WG 主査
- 日本福祉のまちづくり学会 関東支部副支部長、国家資格等に関連する合理的配慮特別研究委員会 委員
- 大府市 犯罪のないまちづくり推進会議 委員
- 大府市 循環バス運行協議会 委員
- 愛知県 春日井安全アカデミー講師

▶ 担当科目

《ユニバーサルデザイン》《まちづくり安全工学》《建築デザイン演習》《建築計画Ⅱ》

仲村 成貴

教授／博士(工学)



1972 (昭和47)年
埼玉県川越市 出身

専門 地震工学、構造力学

▶ 主な研究分野

- 社会基盤施設のモニタリングと性能把握
- 地震後の即時対応を向上させる被災度即時判定システムの開発
- 災害時の避難経路を考慮したまちづくり

▶ 主な学外・学会活動

- 日本地震工学会 津波等の突発大災害からの避難における諸課題に対する工学的検討手法およびその活用に関する研究委員会 副委員長
- 日本地震工学会 津波などの突発大災害からの避難の課題と対策に関する研究委員会 委員
- 土木学会関東支部 学術研究部会 主査
- 土木学会関東支部 災害対応部会 幹事
- 受賞：平成27年度土木学会出版文化賞、2014年度グッドデザイン賞

▶ 担当科目

《構造力学Ⅰ、Ⅱ》《地盤力学》《測量学》《測量実習》《社会基盤学概論》《都市・地域防災論》 ほか

八藤後 猛

教授／博士(工学)



1956 (昭和31)年
東京都北区 出身

専門 福祉社会と生活環境、事故予防と安全計画、建築人間工学

▶ 主な研究分野

- 高齢者、障がい者など、すべての人にやさしい生活環境とまちづくり
- まちづくりのためのサイン・情報システム
- 安全・安心をめざした建築・都市の安全設計

▶ 主な学外・学会活動

- 日本福祉のまちづくり学会 元副会長
- ユニバーサルデザイン審議会等委員：世田谷区(会長)、板橋区(会長)、足立区(会長)
- 過去には日本建築学会ノーマライゼーション環境小委員会主査、国交省バリアフリー法に関する設計標準検討委員、国交省知的、精神、発達障害者のバリアフリー環境委員
- 著書『福祉住環境コーディネーター公式テキスト』、『子どもを事故と犯罪から守る環境と地域づくり』(ともに共著)

▶ 担当科目

《建築計画》《福祉のまちづくり》《住宅・都市のユニバーサルデザイン、同・演習》 ほか

青木 和夫

特任教授／博士(保健学)



1951 (昭和26)年
茨城県水戸市 出身

専門 人間工学、健康工学

▶ 主な研究分野

- 健康増進の方法と生活環境
- 高齢者や障がい者を支援するアクセシブルデザイン
- ストレスの予防とリラクゼーションのための環境

▶ 主な学外・学会活動

- (一社)日本人間工学会 理事
- (公財) 共用品推進機構 AD 国際標準化委員会 委員長
- (一財)第一生命財団 理事
- (公財)パブリックヘルスリサーチセンター 理事(ストレス科学研究所長)
- (国研)産業技術総合研究所人間工学実験委員会 委員長
- ISO/TC159/SC1/WG1, WG2, WG5 国際エキスパート

▶ 担当科目

《統計学》《地域健康づくり論》《まちづくりワークショップⅠ》 ほか

城内 博

特任教授／博士(医学)



1951 (昭和26)年
岩手県宮古市 出身

専門 安全工学、産業保健

▶ 主な研究分野

- まちで働く人の安全と健康
- 化学物質の健康および環境影響評価
- 災害からまちと人を守るハザードコミュニケーション

▶ 主な学外・学会活動

- 国連 TDG/GHS 専門家委員会 日本代表
- 厚労省 労働政策審議会安全衛生分科会 委員
- 厚労省 薬事・食品衛生審議会毒物劇物部会 委員
- JISZ7252、JISZ7253原案作成委員会 委員長
- 腰痛治療器プロテックの開発
- 著書『化学物質とどうつきあうか』中央労働災害防止協会 2009
- 著書『はじめようリスクアセスメント』化学工業日報社 2016

▶ 担当科目

《都市・地域防災論》《防災関連法規》《健康関連対策とまちづくり》《福祉環境実験》

阿部 貴弘

准教授／博士(工学)



1973 (昭和48)年
東京都渋谷区 出身

専門 都市史、地域計画

▶ 主な研究分野

- 歴史・文化をはぐくむまちづくり
- 土地の記憶・まちの履歴をいかした都市設計
- 持続可能なコミュニティ形成

▶ 主な学外・学会活動

- 土木学会 選奨土木遺産選考委員会 幹事長
- 土木学会 土木史研究委員会 幹事長
- 日本都市計画学会 学術委員会 委員
- 日本建築学会 生きた景観マネジメント小委員会 委員
- 木更津市 景観推進審議会 会長
- 袖ヶ浦市 景観審議会 会長
- 富士宮市 世界遺産のまちづくり整備基本構想策定会議 アドバイザー
- 桑折町 歴史的風致維持向上協議会 副委員長
- NHK カルチャー「土木遺産を訪ねて」講師

▶ 担当科目

《歴史・文化とまちづくり》《まちづくり調査・解析》《景観原論》《景観生態学》 ほか

川田(押田) 佳子

准教授／博士(工学、農学)



兵庫県神戸市 出身

専門 緑地計画、造園学、観光まちづくり

▶ 主な研究分野

- 自然豊かなまちを創造するランドスケープエコロジー
- 自然と共存する観光まちづくり
- 地域活性化のためのエコツーリズム論

▶ 主な学外・学会活動

- 八王子市 市史編さん委員会 委員
- 大阪府営せんなん里海公園運営委員会 委員
- 草加市 景観審議委員会 副委員長
- 鎌倉市 観光基本計画推進委員会 委員
- 日本造園学会関東支部運営委員会 幹事
- 草加市「おくのほそ道の風景地 草加松原」保存活用計画策定委員会 委員
- 東京都港湾審議会 委員
- 横浜市 環境影響評価審査会 委員

▶ 担当科目

《グリーンランドスケープⅠ、Ⅱ》《景観生態学》《観光原論》《観光まちづくり論》《都市環境学概論》《景観デザイン演習》 ほか

依田 光正

准教授／博士(工学)



東京都練馬区 出身

専門 福祉工学

▶ 主な研究分野

- 福祉支援テクノロジー
- 福祉のテクノロジーを活用したまちづくり
- 高齢者の生活支援システム計画

▶ 主な学外・学会活動

- 福祉用具のフィージビリティスタディへの協力
- 地域の建築専門家との障がい者・高齢者の住居環境改善
- まちにおける福祉ニーズおよび福祉資源の活用可能性の調査活動
- 生活へ導入可能なテクノロジーの応用とその福祉分野への活用支援
- 著書『福祉のまちづくりと福祉テクノロジー』、啓明出版、2014
- 著書『福祉工学』(編著)、理工図書、2011

▶ 担当科目

《福祉のまちづくり》《ユニバーサルデザイン》《福祉環境実験》《住宅・都市のユニバーサルデザイン演習》 ほか

横内 憲久

名誉教授／工学博士



1947 (昭和22)年
東京都中野区 出身

専門 ウォーターフロント計画＋デザイン

▶ 主な研究分野

- ウォーターフロントのまちづくり計画(企画・デザイン・法制等)
- 地方都市の活性化方策

▶ 主な学外・学会活動

- 船橋市 建築審査会 会長
- 流山市 都市計画審議会 副会長、景観アドバイザー会議 委員長、建築審査会 会長
- 東京都 臨海部進出事業者選定委員会 委員長
- 横浜市 港湾審議会 幹事、横浜市大さん橋等指定管理者選定評価委員会 委員長、みなとみらい21周辺水辺空間活性化協議会 委員長
- (一社)ウォーターフロント協会 理事、みなとまちづくりマイスター選定委員会 委員長、みなとオアシス広報活動等助成事業審査委員会 委員

▶ 担当科目

《都市デザイン特論》

山崎 晋

助教／博士(工学)



1980 (昭和55)年
神奈川県横浜市 出身

専門 都市計画・建築計画

▶ 主な研究分野

- 公共的施設の空間整備・地域連携手法
- 地域施設の再編・跡地活用
- 人口減少社会の居住とまちづくり

▶ 主な学外・学会活動

- 日本建築学会 男女共同参画推進委員会 委員
- 日本建築学会 ユーザー・オリエンティッド・デザイン小委員会 委員

▶ 担当科目《都市計画Ⅱ》《都市・地域デザイン演習》 ほか

落合 正行

助手／修士(工学)



1980 (昭和55)年
三重県鈴鹿市 出身

専門 建築設計・計画、コミュニケーションデザイン

▶ 主な研究分野

- 地域集会施設の計画論
- 地域コミュニティの再生手法
- リノベーションまちづくり

▶ 主な学外・学会活動

- 日本建築学会関東支部 建築計画専門研究委員会 幹事
- 日本公民館学会 千葉実行委員
- 受賞：2017年日本建築学会作品選集新人賞

田島 洋輔

助手／修士(工学)



1981 (昭和56)年
埼玉県久喜市 出身

専門 環境まちづくり、観光まちづくり

▶ 主な研究分野

- 再生可能エネルギー導入による地域的波及効果
- 水上交通を活用した都市観光のあり方
- 海岸整備におけるグリーンインフラ整備

▶ 主な学外・学会活動

- 自然環境復元学会 理事
- 荒川区景観まちづくりワークショップ

西山 孝樹

助手／博士(工学)



1986 (昭和61)年
和歌山県橋本市 出身

専門 地域史、観光計画

▶ 主な研究分野

- 歴史的観光資源とまちづくり
- 近世以前における社会基盤整備の歴史

▶ 主な学外・学会活動

- 土木学会 土木史研究委員会戦後名著小委員会 委員
- 航空政策研究会 2017年度「若手研究者研究 助成」
- 受賞：平成29年度土木学会土木史研究発表会 優秀講演賞、土木学会第71回年次学術講演会 優秀講演表彰者賞、平成24年度土木学会 論文奨励賞

牟田 聡子

助手／修士(工学)



茨城県坂東市 出身

専門 福祉まちづくり、まちづくりと地域コミュニティ

▶ 主な研究分野

- 子ども、子連れ、妊婦などの生活環境、まちづくり
- 高度医療を必要とする小児患者とその家族の生活環境
- 福祉まちづくりに関する全般

▶ 主な学外・学会活動

- 日本福祉のまちづくり学会 子育て・子育てまちづくり特別研究委員会